



「まちに開かれた芸術文化拠点」を目指す京橋彩区が開催する芸術文化講座。2020年度第9回は「現在のアート市場とは？正しい向きあい方、蒐集のしかた」です。平野古陶軒代表平野龍一さん、株式会社 繭山龍泉堂代表取締役川島公之さんのお二人をお招きし、お話しして頂きます。

< 2020年度第9回 >

現在のアート市場とは？

正しい向きあい方、蒐集のしかた

アート市場は、近年、年を追うごとに活況を呈し、拡大しています。この市場は生き物のように移り変わりも激しく、国内外の市場の現在と過去、そして現代美術、古美術などの様々なアートの特性を知っていただくことが、アートと正しく向きあうために重要となっています。

この生き物のような市場の中でより良いアート作品をいかに集めていくのか、いろいろな事例を取りあげながら、入門編として専門家のお二人の対談形式で解説をしていきます。

日 時： 2021年2月17日(水) 18:30～20:00

会 場： 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
「オンライン講座」としてYouTubeにて配信します。

参 加 料： 無料

申込方法： 京橋彩区のお申し込みフォーム(<https://bit.ly/3qg1R4n>)、
右上の**リンクボタン**(またはQRコード)よりお申し込みください。

▶ お申し込みフォーム
(京橋彩区)



※今後の状況により、延期・中止をさせて頂く場合も
ございますので、あらかじめご承知置きください。

< 出演者 >



平野 龍一 氏 (平野古陶軒 代表)

1971年生まれ。1994年成城大学経済学部卒業後、彌生画廊を経て、2007年に平野古陶軒入社。2012年にはサザビーズ中国美術部門インターナショナル上級スペシャリスト及びサザビーズジャパン副社長、2016年代表取締役就任(2018年退職)。2018年から平野古陶軒代表を務める。国内外の企業、行政機関の作品評価査定、講演歴多数。出光美術館、Victoria and Albert Museum(英国)など国内外の様々な美術館に作品収蔵。



川島 公之 氏 (株式会社繭山龍泉堂 代表取締役)

1963年生まれ。1988年成城大学文学部芸術学科卒業後、東洋美術の老舗、繭山龍泉堂に入社。2012年より現職。株式会社東京美術倶楽部取締役。東京美術商協同組合専務理事。日本陶磁協会理事。